

GOODWE



設置ガイド

蓄電用パワーコンディショナー

EIシリーズ

(GW5500-EI)

V1.1-2025-09-05

お知らせ

- ・ 製品バージョンのアップグレードなどの原因により、マニュアルの内容は随時更新されます。特別な合意がない限り、マニュアルの内容が、製品ラベルまたはユーザーマニュアル内の安全上の注意事項を置き換えることはありません。マニュアル内のすべての説明は、使用説明のみを目的とします。
- ・ 設置する前に設置ガイドをよく読んでください。詳細については、ユーザーマニュアルを参照してください。
- ・ 装置の操作はすべて、プロジェクト所在地の関連する規格や安全規範に精通した、専門の有資格電気技術者が行う必要があります。
- ・ 装置を設置する前に、装置のタイプと数量が注文したものと一致しているかどうか、外部に損傷がないかを確認してください。問題がある場合は、アフターサービスセンターまでご連絡ください。
- ・ パワーコンディショナーを操作するときは、絶縁工具を使用し個人用保護具を着用して、安全を確保してください。電子機器に触れるときは、静電気防止の手袋やリストバンド、ウェアなどを着用し、パワーコンディショナーを静電気による損傷から守ってください。
- ・ 本マニュアルまたは対応するユーザーマニュアルの要件に従ってパワーコンディショナーを設置、使用、設定しなかったことによる装置の損傷または人身の傷害は、製造メーカーの保証対象外となります。

安全についてのお知らせ








警告

PVストリングの安全性：

1. モジュールフレームと架台システムが正しく接地されていることを確認してください。
2. 同梱のDCコネクタを使用してパワーコンディショナーのDCケーブルと接続してください。他のタイプのDCコネクタを使用すると装置の故障につながる恐れがあり、この場合は製造メーカーの保証対象外となります。
3. DCケーブルを正しく接続し、緩んでいないことを確認します。接続の方法を誤ると、接触不良を起こしたり、ハイインピーダンスとなり、パワーコンディショナーが破損する恐れがあります。
4. マルチメーターでDCケーブルを測定し、正極・負極ともに正しく接続されていて、逆接続になっていないかを確認してください。DCケーブルを逆接続すると、装置の逆接続保護機能が作動してアラームが発生し、パワーコンディショナーに異常が生じます。
5. マルチメーターでDCケーブルを測定し、電圧が最大入力電圧よりも低いことを確認します。過電圧により生じた故障は、製造メーカーの保証対象外となります。
6. 同一のPVストリングを複数台のパワーコンディショナーに接続しないでください。パワーコンディショナーの損傷につながる恐れがあります。
7. パワーコンディショナーをPVストリングに接続する前にDCスイッチをオフにしてください。アーク放電が発生する恐れがあります。

パワーコンディショナーの安全性：

1. パワーコンディショナー系統連系点の電圧と周波数が系統連系要件に適合していることを確認してください。
2. パワーコンディショナーのAC側にブレーカーやヒューズなどの保護装置を追加しておくことをお勧めします。保護装置の規格はパワーコンディショナーのAC出力の定格電流の少なくとも1.25倍である必要があります。
3. パワーコンディショナーの保護接地線はしっかりと接続する必要があります。
4. AC出力ケーブルは銅線ケーブルの使用を推奨しますが、アルミケーブルの使用が必要な場合は、銅・アルミ変換機器を使用して接続してください。
5. パワーコンディショナーのBACKUP機能を使用する場合は、BACKUP端子に正しく接続した後に連系してください。蓄電池に接続していない場合は、BACKUP機能を有効にしないことをお勧めします。
6. パワーコンディショナーを設置した後は、筐体のラベルや警告マークがはっきりと見えるようにしなければならず、遮ったり、書き換えたり、破損させたりすることは禁止されています。
7. パワーコンディショナーの筐体の警告ラベルは以下のとおりです。

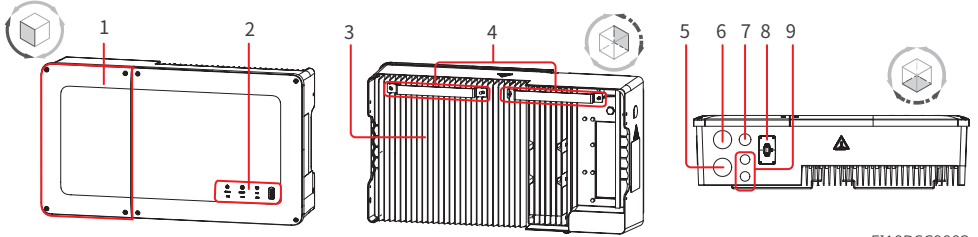
	<p>パワーコンディショナーの表面は高温になります。運転時は触れないでください。やけどの原因となります。</p>		<p>放電には時間的なずれが生じます。電源を遮断した後、装置が完全に放電するまで5分間お待ちください。</p>
	<p>装置を操作する前に、取扱説明書をよくお読みください。</p>		<p>装置には運転終了後も潜在的な危険があります。操作するときは、適切な保護措置を講じてください。</p>
	<p>装置を一般ごみとして処分することはできません。地域の法令に従って処分するか、またはメーカーに返送してください。</p>		<p>保護接地線の接続点。</p>

蓄電池の安全性：

1. パワーコンディショナーで使用する蓄電池は、パワーコンディショナーメーカーが認めるものでなければなりません。認められる蓄電池のリストは公式サイトから入手することができます。
2. 装置を設置する前に、製品および注意事項を理解するために、使用する蓄電池のユーザーマニュアルをよく読んでください。また、蓄電池を操作するときはそのユーザーマニュアルの要件に厳密に従ってください。
3. 蓄電池とパワーコンディショナーを接続する前に、蓄電池のスイッチがオフになっていることと、パワーコンディショナーが太陽光発電パネルやその他のAC電源に接続していないことを確認してください。蓄電池の定格電圧は、パワーコンディショナーの製品仕様を満たしている必要があります。
4. 蓄電池が完全に放電した場合は、対応する型番の蓄電池ユーザーマニュアルに厳密に従って充電してください。
5. 蓄電池は温度や湿度、気象条件などの影響を受けて電流が制限され、負荷容量に影響する恐れがあります。
6. 蓄電池を起動できなくなった場合は、すみやかにアフターサービスセンターまでご連絡ください。蓄電池が恒久的に損傷する恐れがあります。
7. マルチメーターで直流ケーブルの正極、負極を測定し、正極、負極が正しく、電圧が許容範囲内にあることを確認してください。
8. 同一の組電池を複数台のパワーコンディショナーに接続しないでください。パワーコンディショナーの損傷につながる恐れがあります。

02 製品について

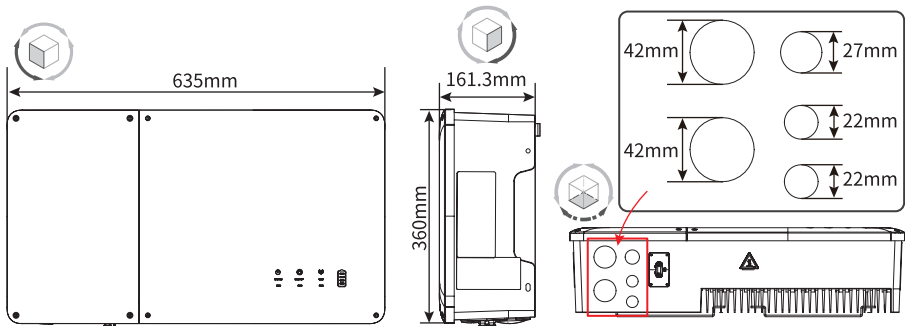
部品



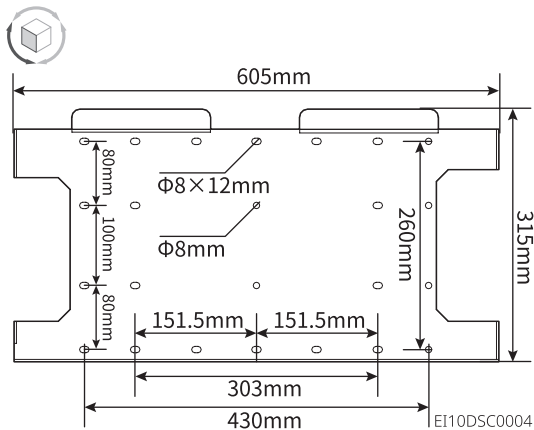
E110DSC0003

- | | | |
|---------------|----------------|-------------------------|
| 1. ケーブルボックス | 2. 表示灯 | 3. 放熱板 |
| 4. 取付ブラケット | 5. PV入力用穴 | 6. 交流出力ケーブル用の穴 |
| 7. 蓄電池ケーブル用の穴 | 8. 通信接続ケーブル用の穴 | 9. 通信モジュール (Ezlink3000) |

寸法



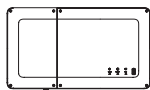
E110DSC0002



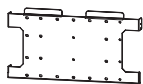
E110DSC0004

03 パワーコンディショナーの設置

付属品の一覧



パワーコンディショナー×1



取付板×1



遮蔽板×2



木ネジ×8



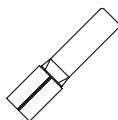
M5X10
ボルト×1



防水プラグ取
外し用具×1



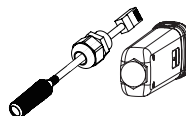
OT端子×11



PV接続用端子
×9



2ピン通信
端子×4



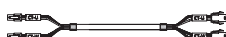
Ezlink3000×1



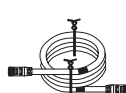
CT×2



CT接続ケーブル×1



CT延長ケーブル×N



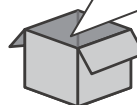
蓄電池通信
ケーブル
×1



パワコン左側
カバー予備ネ
ジ×5

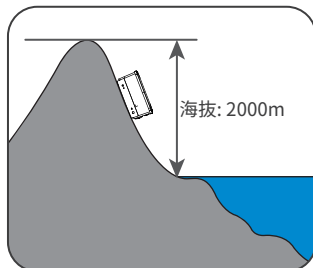
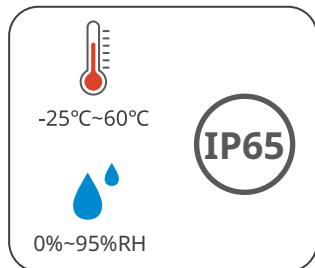
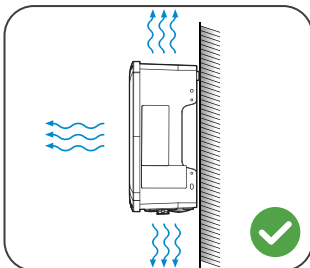
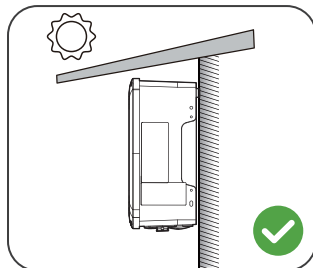
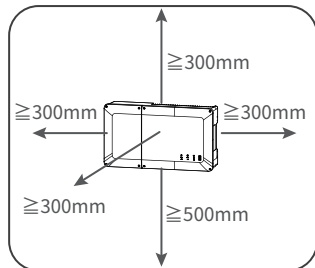
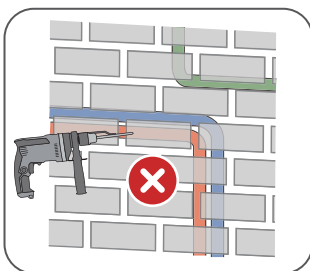
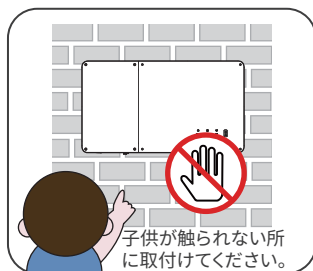
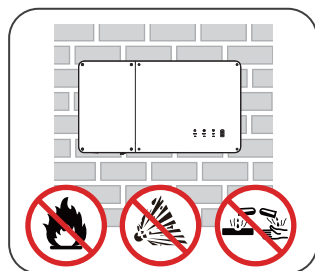


製品ドキュメ
ント×1



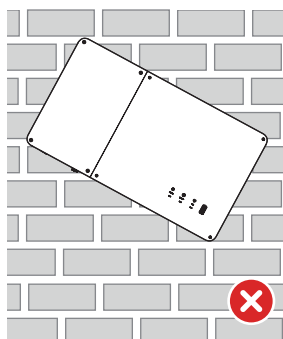
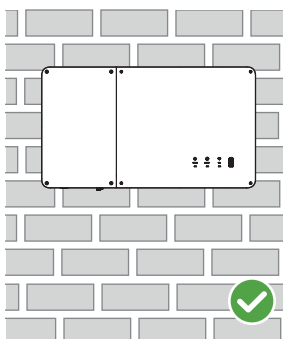
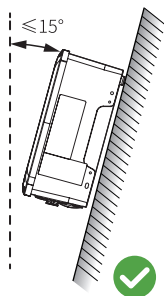
Nは、このタイプの付属品の数が製品構成によって異なります。

位置に関する要件

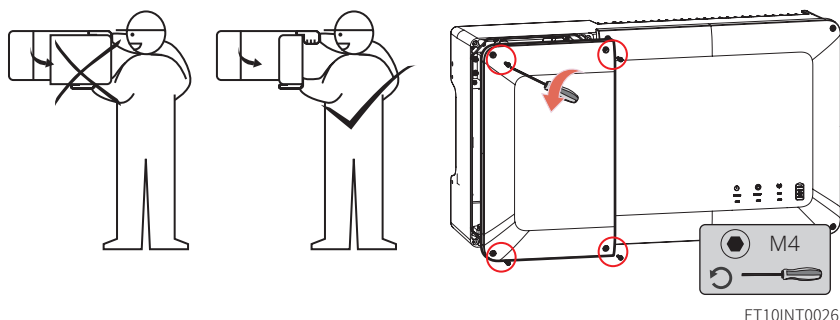


E110JINT0031

角度に関する要件

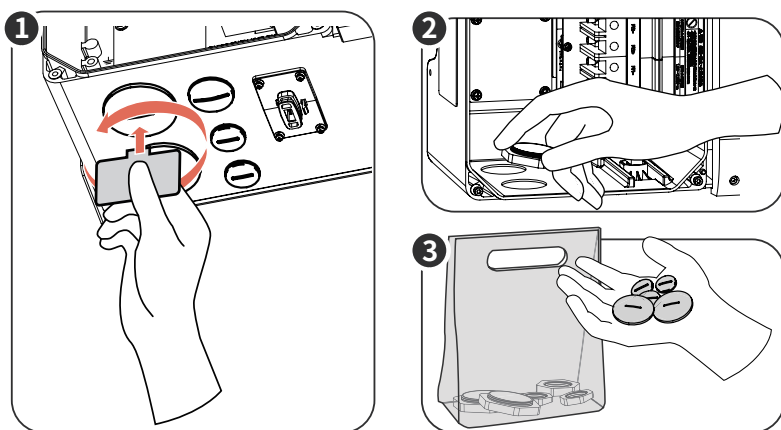


設置前の準備



ET10INT0026

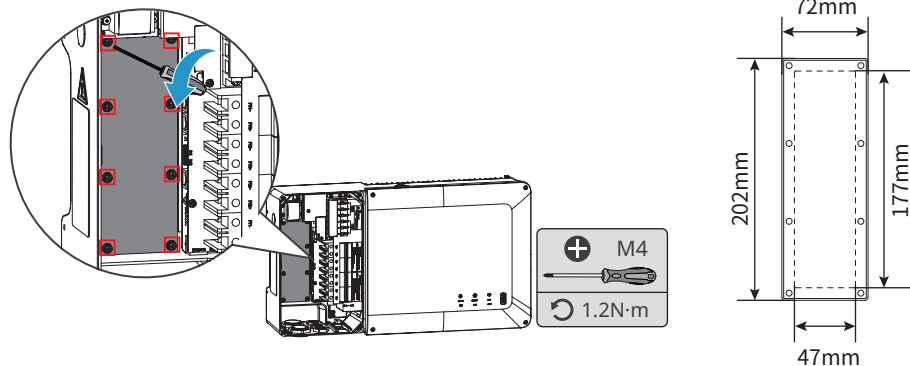
下にあるケーブル用の穴を使用する場合は、以下の手順で防水プラグを取り外してください。



E110MTN0001

背面からケーブルを出す場合は、以下の手順を参考に背面のアルミ製遮蔽板に穴をあけてください。穴をあけた後は、背面の遮蔽板をパワーコンディショナーの元の位置に戻してください。

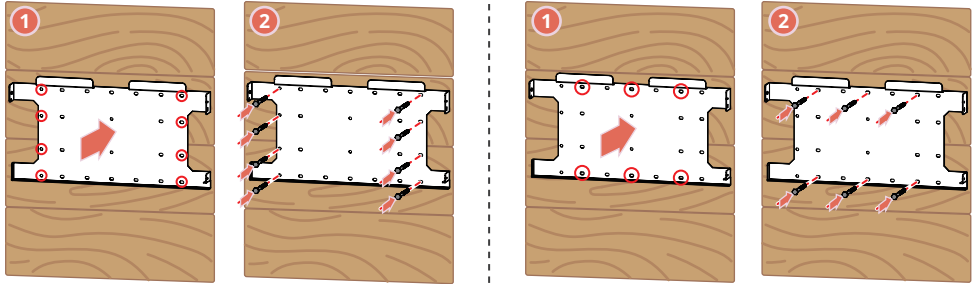
点線箇所が穴あけ可能な範囲



壁掛け具の設置(木製壁)

木製壁にパワコンのブラケットを取り付ける時、同梱の木ネジでパワコンのブラケットを固定してください。
固定方式2種類あります

- 二列で固定;木ネジ*8
- 二行で固定;木ネジ*6

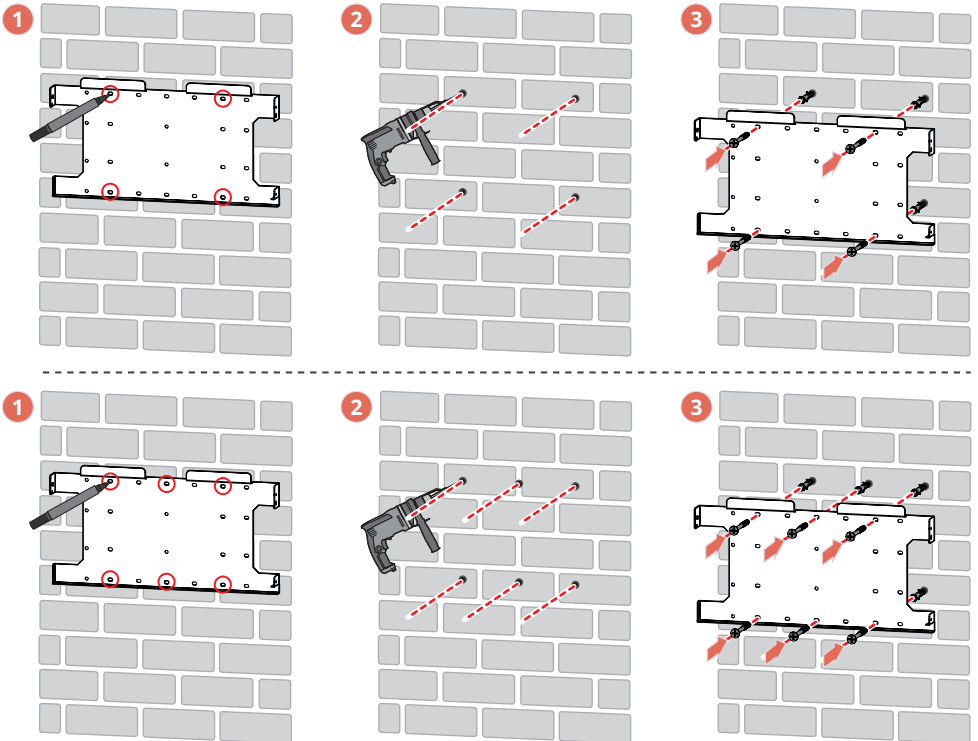


E110INT001

壁掛け具の設置(コンクリート壁)

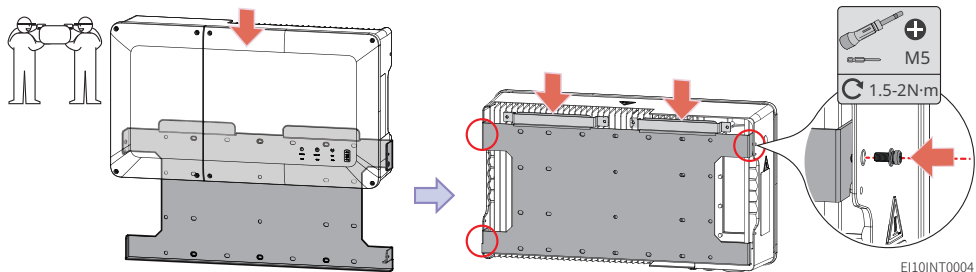
コンクリート壁にパワコンのブラケットを取り付ける時、拡張ネジ(ST5.5*70)を各自用意します。数量4-6個。
固定方式2種類あります

- 拡張ネジ*4
- 拡張ネジ*6

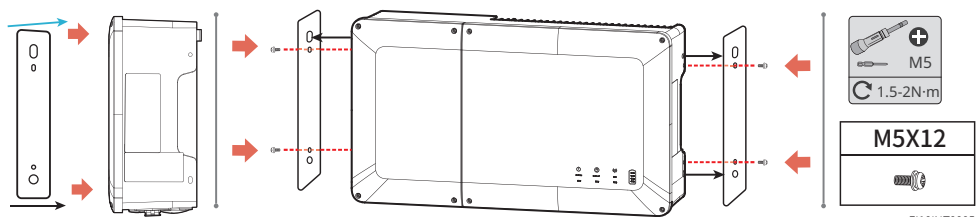


E110INT003

パワーコンディショナーの設置

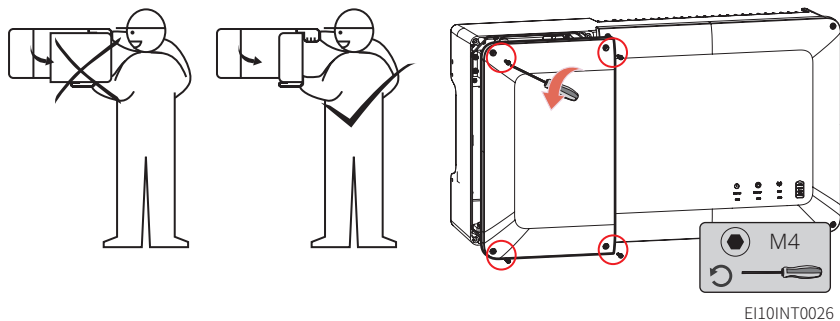


E110INT0004



E110INT0005

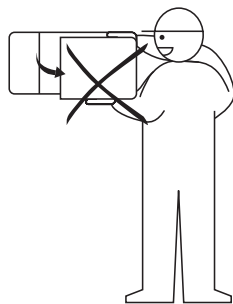
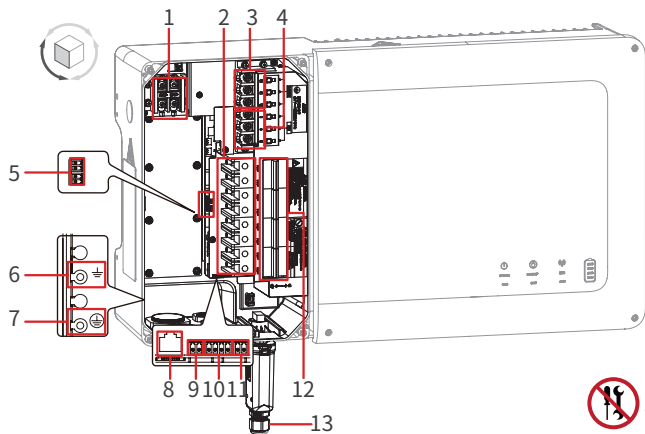
パワーコンディショナー左カバーの取り外し



E110INT0026

04 電気接続

接続箇所について

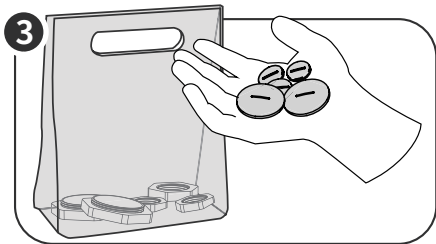
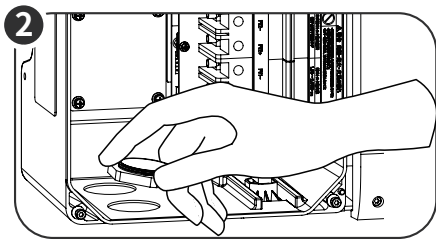
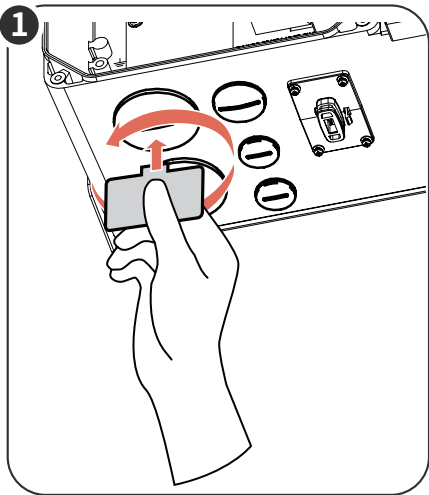


パソコン右カバーの取り外しが厳禁

E110DSC0005

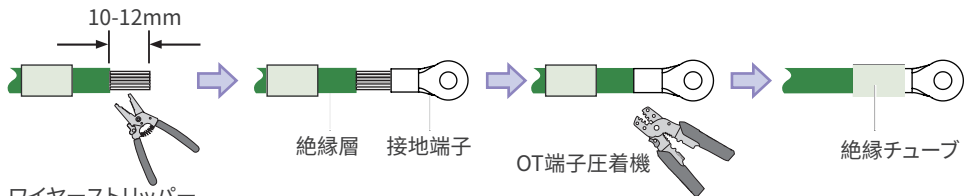
番号	端子/ポート	印字	説明
1	蓄電池接続ポート	BAT+/BAT-	<ul style="list-style-type: none"> 蓄電池直流ケーブル用 銅線、導体断面積：$S=5.5\text{mm}^2$、ケーブル外径：$5\text{mm} \leq \Phi \leq 6\text{mm}$ 使用可能型番：CV
2	PV入力ポート	PV1+/PV1-/PV2+/PV2-/PV3+/PV3-/PV4+/PV4-	<ul style="list-style-type: none"> PV直流入力ケーブル用 銅線、導体断面積：$3.5\text{mm}^2 \leq S \leq 5.5\text{mm}^2$、ケーブル外径：$4.9\text{mm} \leq \Phi \leq 6.5\text{mm}$ 使用可能型番：CV
3	バックアップ出力端子	U1/O1/W1	<ul style="list-style-type: none"> BACK-UP交流ケーブル用 銅線、導体断面積：$S=8\text{mm}^2$、ケーブル外径：$\Phi=8.5\text{mm}$ 使用可能型番：CV
4	交流出力端子	U/O/W	<ul style="list-style-type: none"> 交流ケーブル用 銅線、導体断面積：$S=8\text{mm}^2$、ケーブル外径：$\Phi=8.5\text{mm}$ 使用可能型番：CV
5	DI信号入ポート	-	-
6	蓄電池保護接地端子	\perp	<ul style="list-style-type: none"> 銅線、導体断面積：$S=5.5\text{mm}^2$、ケーブル外径：$\Phi=5\text{mm}$ 使用可能型番：IV
7	システム保護接地端子	\oplus	<ul style="list-style-type: none"> 銅線、導体断面積：$S=5.5\text{mm}^2$、ケーブル外径：$\Phi=5\text{mm}$ 使用可能型番：IV
8	蓄電池通信ポート	蓄電池通信	CAT 5E屋外シールドネットワークケーブル(ケーブル外径 $<9\text{mm}$ 、内部抵抗 $\leq 1.5\Omega/10\text{m}$)、シールドRJ45モジュラープラグ
9	RS485通信ポート	RS485-1	予備
10	CT接続ポート	AC-CT	付属のCTケーブル、長さ： $L=15\text{m}$ (標準)、 $L=30\text{m}$ (オプション)
11	-	PV-CT	予備
12	直流スイッチ	ON<-->OFF	PV入力をオン/オフする
13	通信モジュール取付ポート	-	Ezlink3000通信モジュール取付用

防水プラグを外す



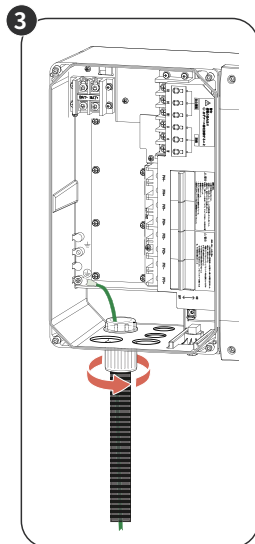
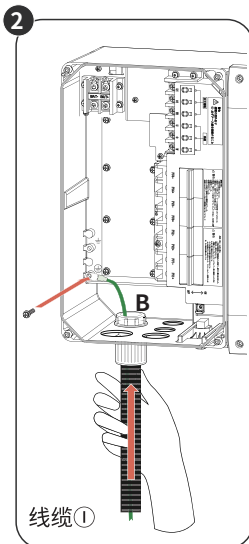
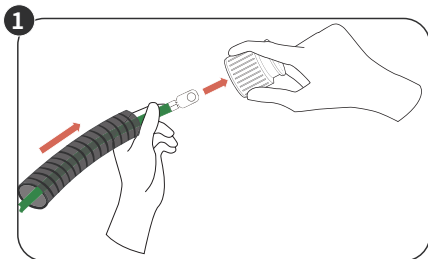
EI10MTN0001

システム保護接地線の接続



ワイヤーストリッパー

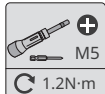
EI10ELC0012



格兰头尺寸

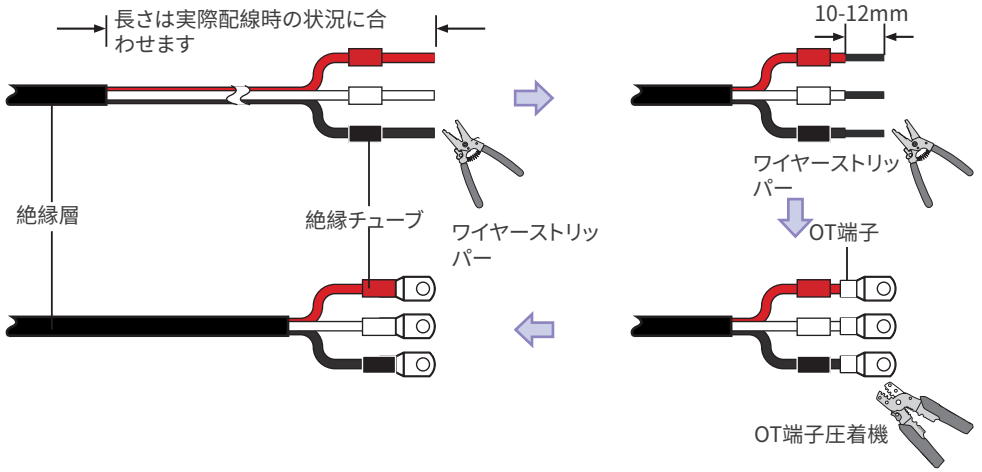
PFS-36KR

M5X12

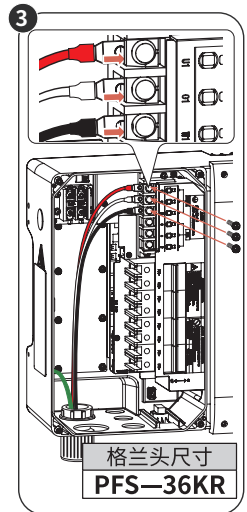
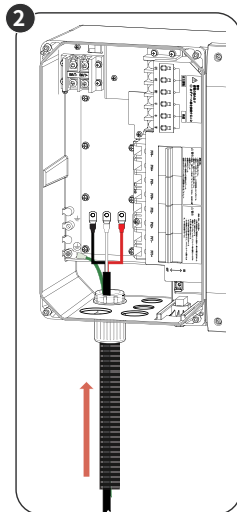
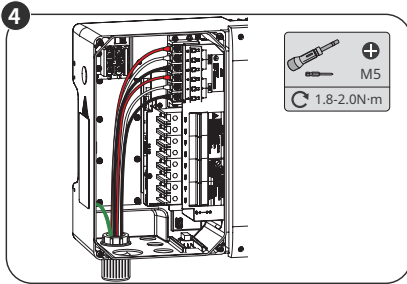
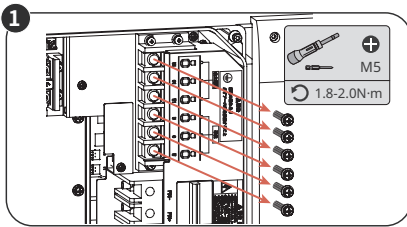


EI10ELC0013

ACケーブルとBack-Upケーブルの接続



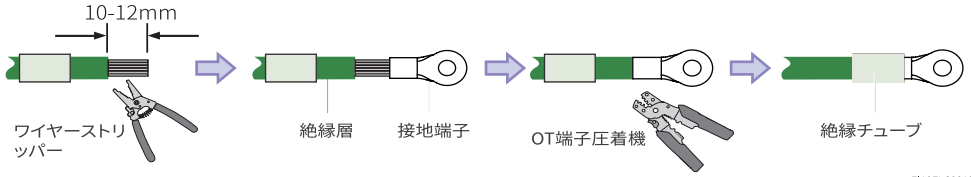
EI10ELC0003



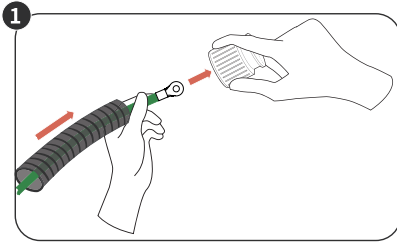
EI10ELC0014

蓄電池ケーブルの接続

PE



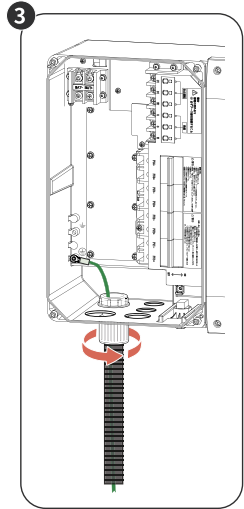
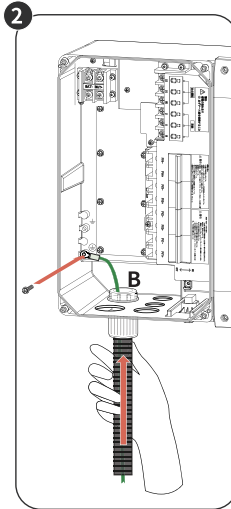
E110ELC0012



ケーブルグランドの寸法

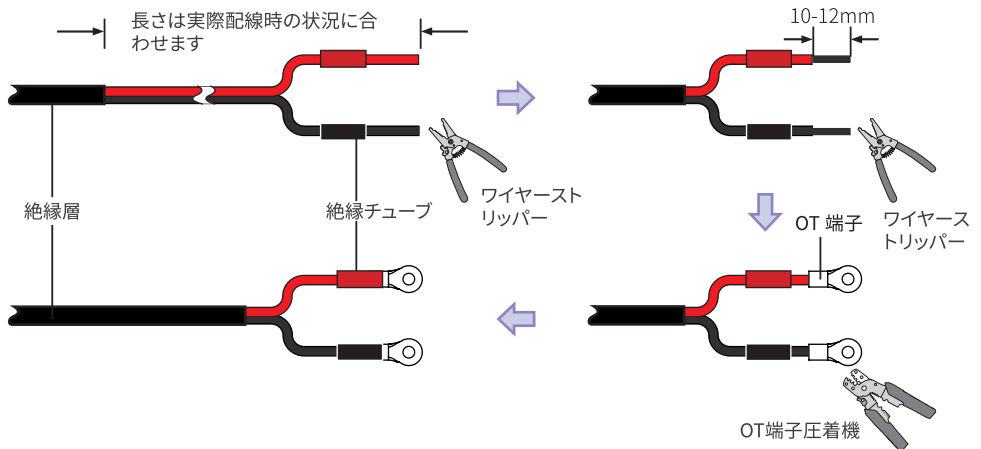
PFS-36KR

M5X12

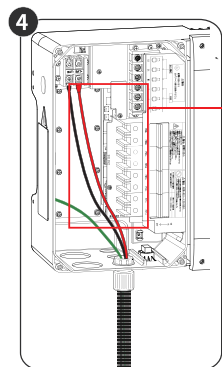
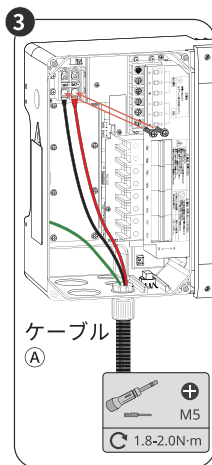
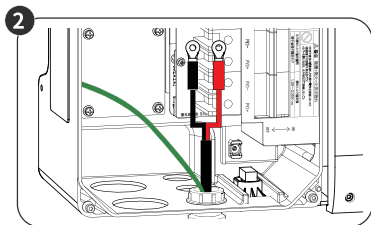
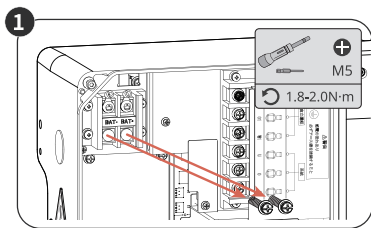


E110ELC0013

DC



E110ELC0007



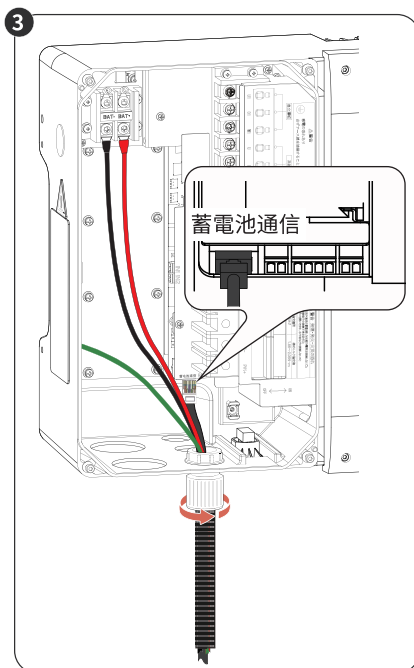
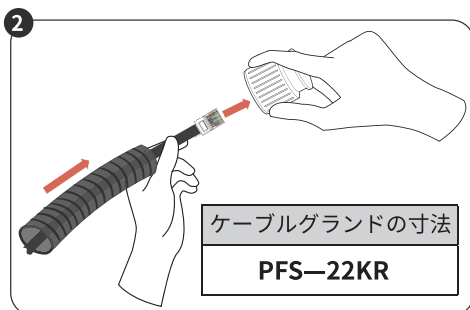
※ このケーブルが多いため、接続の際に十分な長さ確保してください。また、ケーブルが乱雑になれば、試験やメンテナンスの支障をきたす為、接続が完了したら、ケーブルを整理してください。

E110ELC008

COM

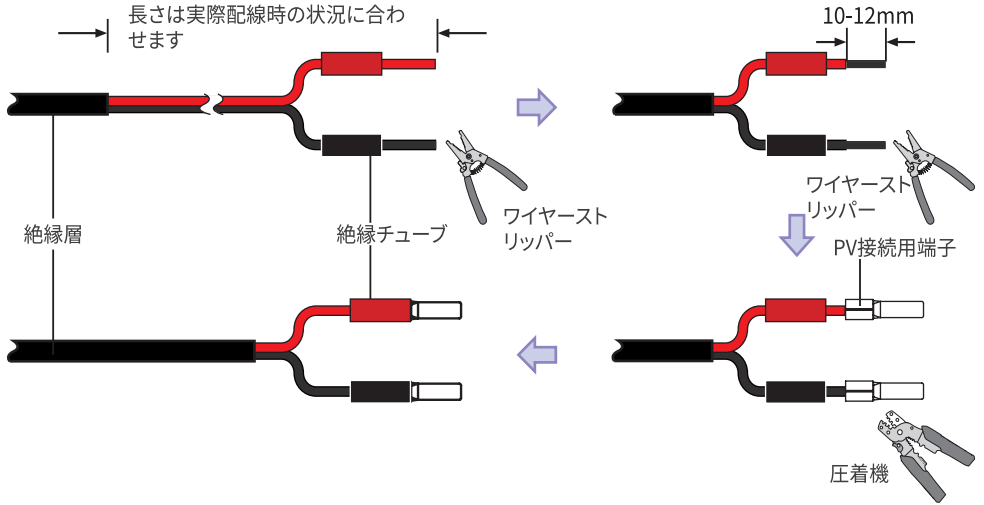
1

番号	色	用途
1	橙/白	-
2	橙	
3	緑/白	CAN_H
4	青	
5	青/白	CAN_L
6	緑	-
7	ブラウン/白	
8	ブラウン	

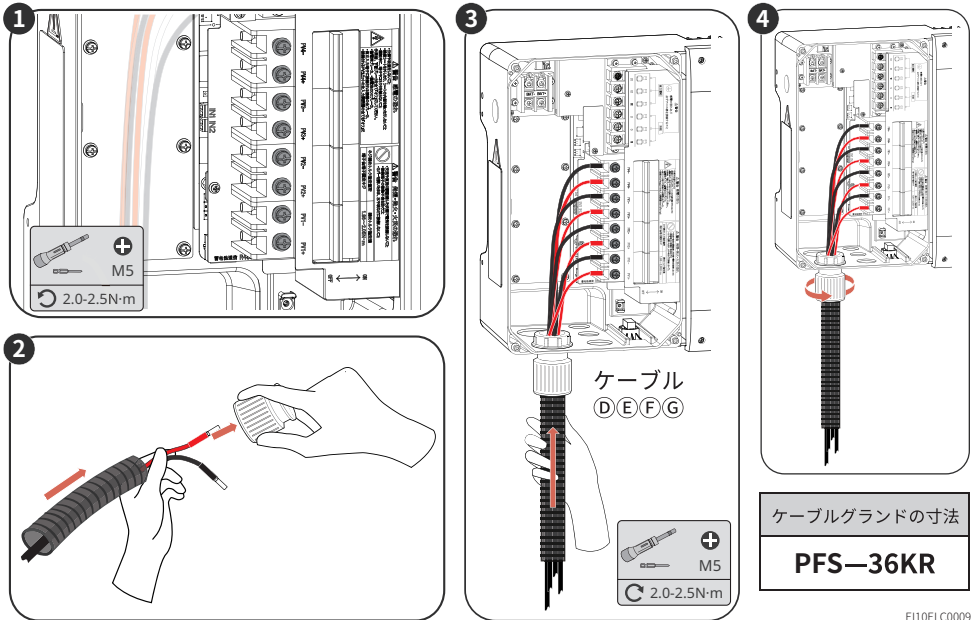


E110ELC0016

DCケーブルの接続



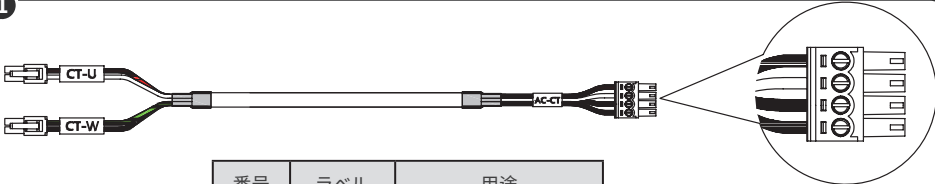
E110ELC0006



E110ELC0009

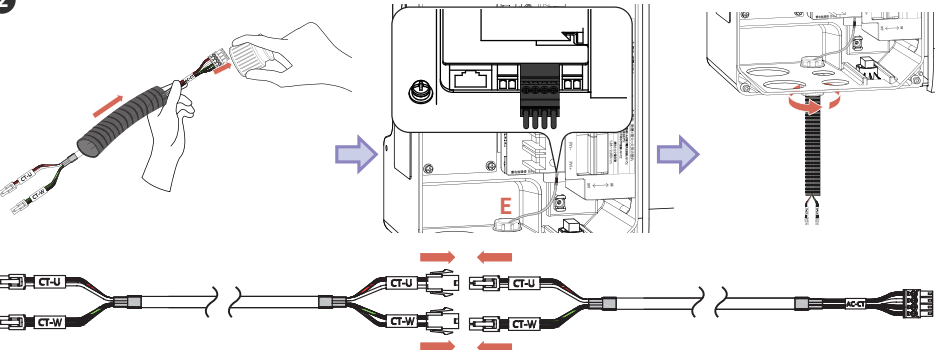
CT通信ケーブルの接続

1

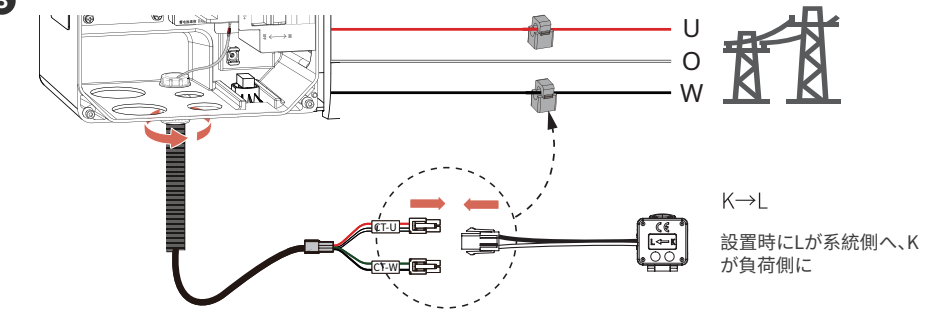


番号	ラベル	用途
1	CT_W	系統連系時にU相とW相の電流を測定
2	CT_U	

2



3

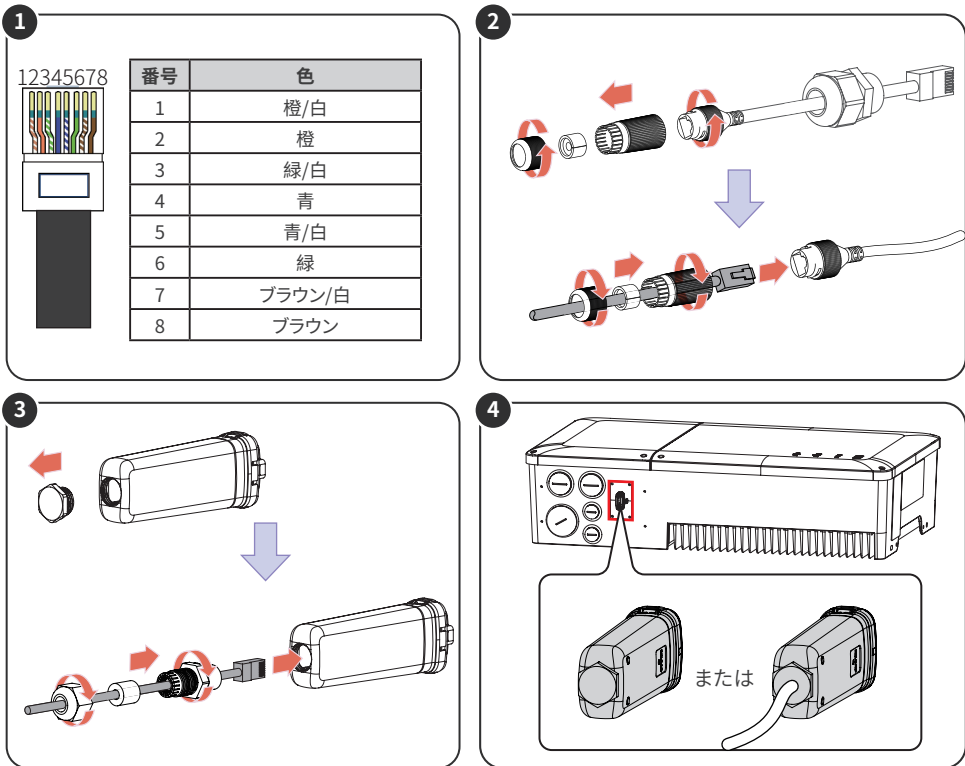


U
V
W

K→L
設置時にLが系統側へ、Kが負荷側に

EI10ELC0004

通信モジュールの接続



E110ELC0005

05 装置の電源の投入と切断

電源投入前の確認

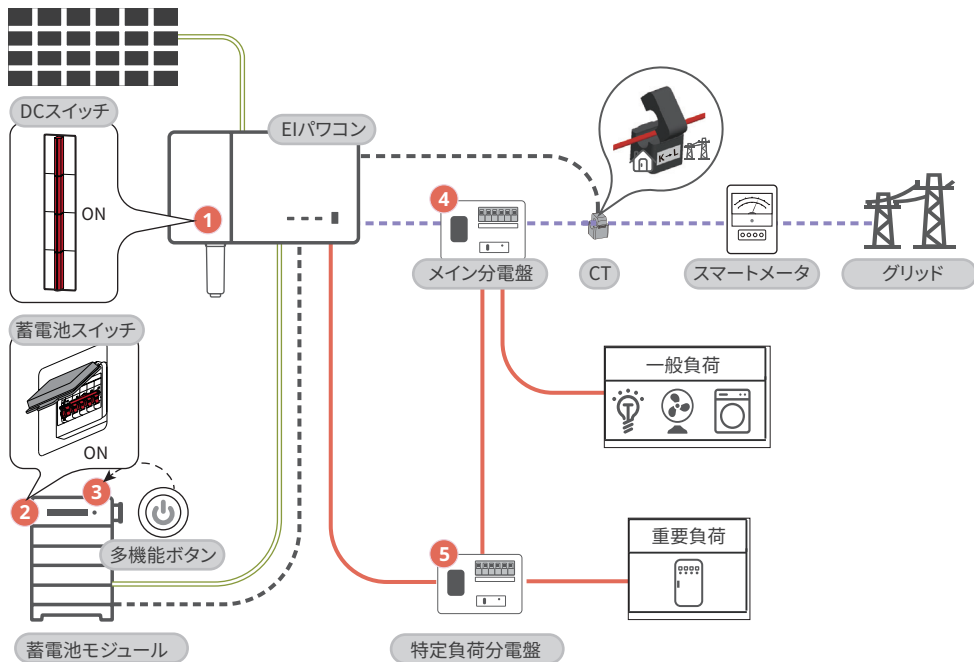
No.	確認項目
1	パワーコンディショナーは、操作・メンテナンスがしやすく、換気・放熱に適しており、清潔で整頓されている場所に、しっかりと設置されている。
2	保護接地線、直流入力ケーブル、交流出力ケーブル、電池接続ケーブル、通信ケーブルなどがしっかりと正しく接続されている。
3	ケーブルは配線要件に適しており、合理的なレイアウトで、破損が見られない。
4	使用していない配線穴には防水キャップが取り付けられている。
5	使用している配線穴には密閉処理が施されている。
6	パワーコンディショナー系統連系点の電圧と周波数が系統連系要件に適合している。

電源のオンとオフの手順

特定負荷システム

注意

PV入力電圧がパワーコンディショナーの起動電圧に達しない場合は、多機能ボタンを5秒～10秒押し続けて電池を起動します。



EI10PWR001

電源投入手順

閉回路：①->②->③->④->⑤

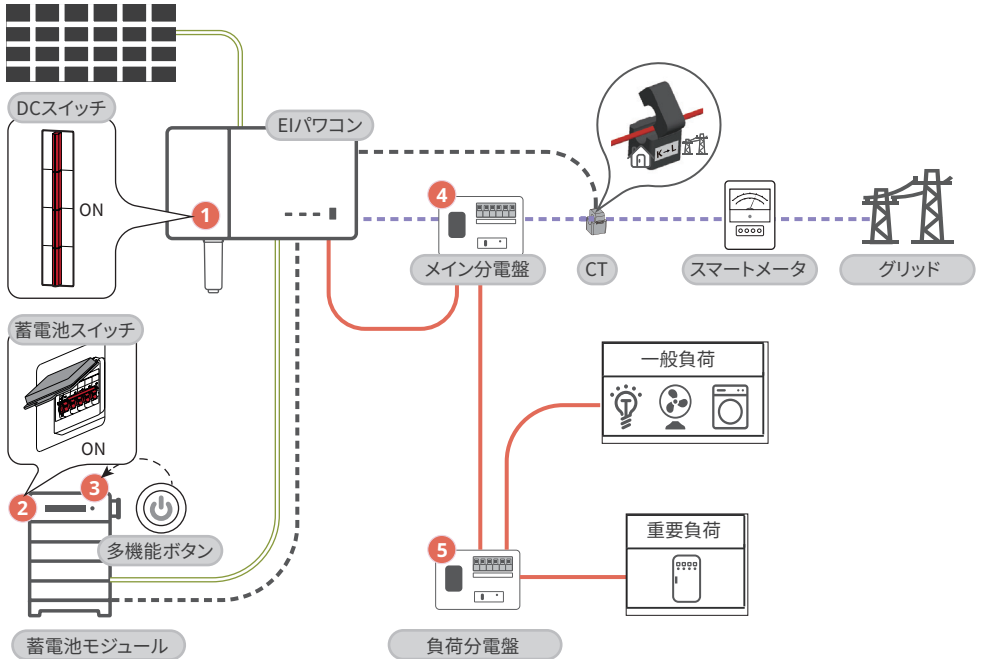
電源切断手順

閉回路：⑤->④->②->①

全負荷システム

注意

PV入力電圧がパワーコンディショナーの起動電圧に満たない場合は、多機能ボタンを5秒～10秒押し続けて電池を起動します。



EI10PWR0004


















電源投入手順

開回路：①->②->③->④->⑤

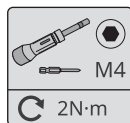
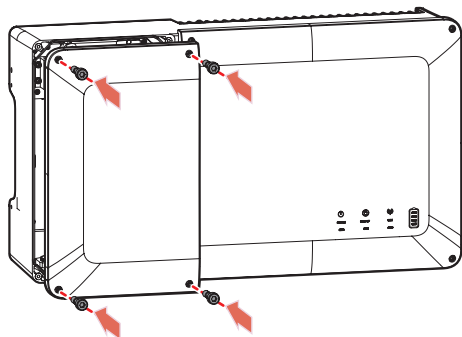
電源切断手順

開回路：⑤->④->②->①

LEDインジケータ

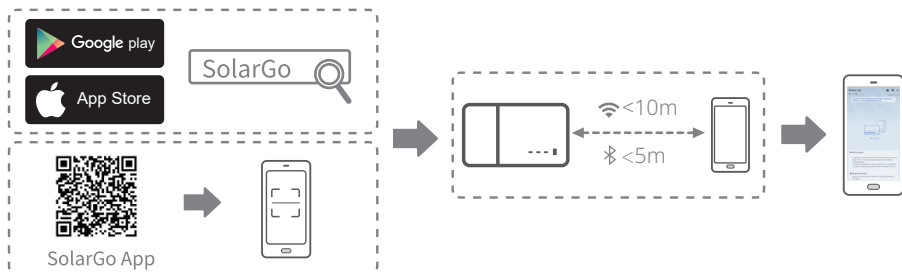
インジケータ	ステータス	説明
		パワーコンディショナーの電源が投入され、待機モードになっています
		パワーコンディショナーが起動中で、セルフチェックモードになっています
		パワーコンディショナーが正常に連系運転中または自立運転中です
		BACK-UP出力の過負荷
		システムに不具合があります
		パワーコンディショナーの電源が遮断されています
		システムに異常があるため、パワーコンディショナーは自立モードになっています
		システムが正常であるため、パワーコンディショナーは連系モードになっています
		BACK-UP機能がオフになっています
		パワーコンディショナーのモニタリングモジュールがリセット中です
		パワーコンディショナーと通信端末が接続されていません
		通信端末とクラウドサーバーの通信に不具合があります
		パワーコンディショナーが正常にモニタリングしています
		パワーコンディショナーのモニタリングモジュールが起動していません

06 設置後の処置

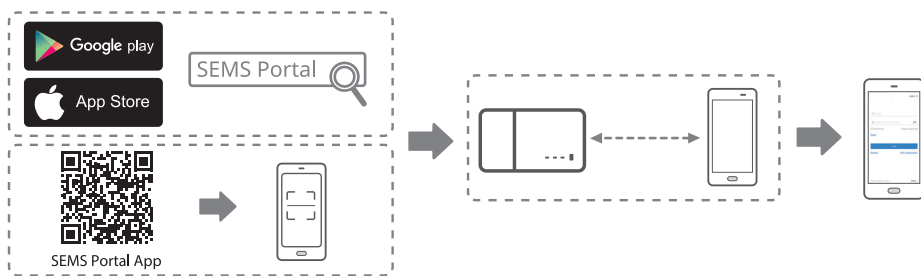


E110INT002

SolarGoアプリによるデバッグ



SEMS Portalによる監視



詳細な手順については、以下のQRコードをスキャンしてください。



Ezlink3000設置ガイド



E1蓄電システムエンドユーザー用マニュアル



E1蓄電システム施工マニュアル



GoodWe公式
ホームページ

固德威技術股份有限公司 (GoodWe Technology Co., Ltd.)

📍 中国 蘇州 高新区紫金路90号

🌐 <https://jp.goodwe.com/>

✉ service@goodwe.com

GoodWeJapan株式会社

📍 東京都中央区日本橋小舟町8 - 6 H¹O日本橋小舟町6F



340-01156-01 お問い合わせ先